

# 第13回 エンピリカルソフトウェア工学研究会

## 次 第

2007年7月9日 13:00～17:00

会場: キャンパスイノベーションセンター(東京・田町)

### 1. プログラム

13:30-13:35	開会
13:35-14:05	EASE分析手法の紹介(続編) 「ソフトウェア開発プロジェクトデータの統計解析」 [資料 1]  奈良先端科学技術大学院大学 准教授 門田 暁人
14:05-14:45	EASE研究紹介(1) 「Web アプリ特有のコードクローンの特徴分析」 [資料 2-1]  奈良先端科学技術大学院大学 特任助教 玉田 春昭 「コードクローン分析による類似バグ検出」 [資料 2-2]  奈良先端科学技術大学院大学 特任助教 森崎 修司
14:45-15:00	休憩
15:00-15:30	EASE研究紹介(2) 「EPM Pro*によるリスク検出例」 [資料 3-1]  奈良先端科学技術大学院大学 特任助教 森崎 修司 「EPM Pro* アーキテクチャ例と活用例の紹介」 [資料 3-2]  奈良先端科学技術大学院大学 特任助教 玉田 春昭
15:30-16:05	IPAのEPM検証計画の紹介 「IPAのEPMツール検証計画の近況」 [資料 4]  奈良先端科学技術大学院大学 研究員 兼 情報処理推進機構 SEC 研究員 神谷 芳樹
16:05-16:20	休憩
16:20-16:50	EPM適用事例の報告 「NTT ソフトウェア(株)における EPM の社内適用について」  NTT ソフトウェア株式会社 亀田 康雄 様
16:50-17:00	閉会

### 2. 配布資料

資料1 : ソフトウェア開発プロジェクトデータの統計解析

資料2-1 : Web アプリ特有のコードクローンの特徴分析

資料2-2 : コードクローン分析による類似バグ検出

資料3-1 : EPM Pro\*によるリスク検出例

資料3-2 : EPM Pro\* アーキテクチャ例と活用例の紹介

資料4 : IPAのEPMツール検証計画の近況